

	自律・友愛・創造 折 尾 中 2026年度	北九州市立折尾中学校 学校通信 令和8年 6月24日 No. 7 発行責任者 校長 牧島 伸司 学校所在地 八幡西区中須一丁目3番1号 TEL 093-601-0153 FAX 601-1090
---	--	--

【お疲れ様、第一回定期考査終了しました！】

第一回定期考査が24日（水）に終了しました、お疲れ様でした。今年度最初のテストとなりましたが、いかがでしたでしょうか。どの教科も基礎・基本的な内容が主で、いかに授業中に学んだことが復習できているか、自分のものになっているか、が大切だということが確認できたと思います。

テストの結果（点数）よりも、どこが間違えたのかの「リカバー」に重点を！

テストが終われば、返ってくる点数が気になるところです。が、テストは何のためにあるのか、を見失わないようにしてください。点数や順位も確かに大切ですが、自分がどこを間違えたのか、どこが理解できてどこが理解できていなかったのか、を確認するためのものです。テストが返却されたら、必ずやり直しをして「自分のもの」にしてください。その取組を繰り返していくことで、本当の学力が身に付いていくものです。同じ問題が出たときに、次は間違えないと自信が付くものです。テストは終わった後が大切なのです。



【いざという時のために・・・避難訓練を行いました！】

6月24日（水）に避難訓練をおこないました。今回は火災の想定で、第2理科室から出火して、体育館に避難しました。今回は事前に予告しましたが、災害は予測がつかないときに起こります。

6月19日（金）、東京の小学校で4階の音楽準備室から出火する火災があり、児童と教師あわせて2人が骨折するなど11人がけがをしました。当時、5年生が学習していた音楽室は4階の一番奥の部屋で、火災のため防火扉が閉まり廊下と階段は使えませんでした。そのような中で、教師のとっさの判断で、訓練にもなかった4階の窓からひさしに避難し24人の児童の命が救われました。その日のニュースでは、専門家が「教師のとっさの機転が児童を救った。そして、急な指示に従った児童たちはパニックにならずによく頑張った。」と話されていました。

まず、火災等のとき大切なのは、あわてないで静かに放送や教師の指示を聞くことです。そしてどんなことが起こり、どう避難すればよいのかをきちんと確認してから避難をする。あわてたために転んでけがをしたり、危ないほうへ避難したりしないように、落ち着いて避難することが大切です。また、「おはしも」の意味がわかっただけでは役に立ちません。（押さない・走らない・しゃべらない・戻らない）学校は大勢の人がいますから、自分だけ安全に避難することはできません。全校生徒が整然と避難することができて、はじめて被害を小さく食い止めることができます。今回の避難訓練は、その基本的な避難をしてもらいましたが、この訓練を参考にどんな場合でも落ち着いて自分で考えて行動ができるようにしてほしいと思います。

【教育実習の先生が来ています！】

6月22日（月）から教育実習の先生が来られています。保健体育科の高山咲弥（たかやま さや）先生です。折尾中学校出身で女子バスケットボール部で活躍されていました。皆さんと一緒に学んでいくことを楽しみにしています。2週間と短い期間ですが、よろしくお願いします。

【高山咲弥先生】 福岡教育大学から参りました。高山咲弥と申します。教科は保健体育科を担当します。2週間という短い期間ではありますが先生方、生徒の皆さんからたくさんのことを学び、吸収できるように頑張ります。ご迷惑をおかけするかもしれませんが、よろしくお願いいたします。